

平成20年7月10日

環境文教委員会行政調査計画書

1 調査事項

プラスチック製容器包装リサイクル事業について

2 調査地

- ・東京都足立区（株式会社トベ商事／中間処理（選別・圧縮梱包）事業者）
- ・千葉県君津市（新日本製鉄株式会社君津製鉄所／再資源化事業者）

3 目的・理由

23区では、東京港最後の処分場である新海面処分場の延命や資源の有効活用策として、今年度中に廃プラスチックの埋立処理をやめ、清掃工場での焼却・熱回収処理（サーマルリサイクル）を行う予定である。

これに先駆け、当区では、地区所在の清掃工場への搬入量を極力減らすよう、プラスチック製容器包装廃棄物の資源回収を昨年10月より区内全域で実施している。

回収されたプラスチック製容器包装が選別処理され、再資源化にいたる一連の工程を調査、確認し、今後の委員会における論議の参考とする。

4 実施日時

平成20年7月16日（水） 午前9時から午後5時まで

5 行 程

千代田清掃事務所 トベ商事（東京都足立区） 新日鉄君津製鉄所（千葉県君津市）
区役所

6 参加予定者

委員

委員長 小林 たかや	副委員長 荻原 秀夫
委員 飯島 和子	委員 高澤 秀行
委員 河合 良郎	委員 小林 やすお
委員 小枝 すみ子	委員 戸張 孝次郎

関係理事者

環境安全部参事（清掃事業担当） 桑原 和義

事務局

議事主査 久保 俊一 議事主査 中根 昌宏【担当書記】

7 費用概算

¥95,000 -

バス利用料 80,000 高速道路代 15,000

8 事前調査

調査日までに1回実施する。